平成２７年度　指定管理者モニタリングレポート
（指定管理者の管理運営業務評価結果）

施設名	八尾市立大畑山青少年野外活動センター
所在地	八尾市恩智中町四丁目５５番地
所管課	こども未来部青少年課

指定管理者	名　称　特定非営利活動法人ナック 代表者　理事長　松林　寛 住　所　大阪市北区大淀南一丁目９番１６号山彦ビル５階５０５号室
指定期間	平成２６年４月１日　～　平成３１年３月３１日（５年間）

１．業務の履行状況の確認・評価

○適正な施設管理・運営が行われたかどうか	評価結果
【運営業務】 野外活動やレクリエーション活動等を楽しんでいただけるように、専門スタッフの配置がなされている他、報告書等の提出も適正に行われている。 【維持管理業務】 建築物・設備などの保守管理等については、専門技術を要するため専門業者に委託を行い適正に管理されている。 【事業（提案事業・自主事業）】 森のようちえん、ロハススタイルＹＡＯ、小学生キャンプ等四季折々に自主事業を展開し、施設の目的に沿った市民サービスが行われ、利用者のさらなる拡大に努めている。	S

２．サービスの質の評価

○利用者サービスの水準確保や向上が図られたかどうか	評価結果
【利用者アンケート（利用者の満足度等）】 ①調査の概要（調査対象、調査時期、調査方法、回答状況） ・調査対象：宿泊、日帰り、体育館等の利用者別に調査 ・調査時期：平成２７年９月１日～９月３０日 ・調査方法：調査票を配布し、帰宅時に回収箱等に投函 ・回収状況：配布枚数：１１０件　回収件数：１００件（回収率：９０％） ②アンケート結果の概要（利用者の満足度等） アンケートに対して大変満足、満足又は普通と回答した利用者の比率は、施設の運営面に関する各項目については９１～９９％、設備面に関する各項目については９８～９９％であり、利用者の大半の方は、施設の管理運営に対して満足されていることが確認された。 【運営業務】 施設利用案内については、ホームページにより空き情報や行事案内などを掲載し、ＰＲが行われており、利用者数の増加につながっている。 また、アンケートの回答を含む利用者からの意見や要望は管理運営上可能な範囲で反映させている。	S

【維持管理業務】 利用に支障をきたすことがないように、設備の定期的な点検・修繕が行われている。また、敷地内の植栽の剪定等も適時行われている。 【事業（提案事業・自主事業）】 児童対象事業「森のがっこう」やキャンプ事業など好評を得ている事業については、定員を増やすなど拡充を行った。 地域連携の一環として、本施設の所在する南高安地区の自治振興委員会等と連携し、「おばあちゃんの玉手箱」事業を引き続き実施した。	

3．サービス提供の継続性・安定性の評価

○適正な収支実績等のもとで、継続的・安定的にサービス提供が実施されているかどうか	評価結果
自主事業を積極的に実施するとともに、利用者のニーズに沿って事業や管理運営を行っている。また、利用者増に対応し、専門的スタッフの体制が確保されている。	S

■「評価結果」の評価基準

S（優　良）　協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
A（良　好）　協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
B（課題含）　協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
C（要改善）　協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。

4．総合評価

○モニタリング内容の総括（評価の理由）	総合評価
平成２７年度年間利用者数は８２，２８３人となり、７年連続で増加となった。自主事業の積極的な実施やＰＲ活動、利用者の満足を得るための運営努力を重ねてきた成果であると考えられる。一方、トイレなど設備が旧式であることから、アンケートに対する設備面の評価に影響が現れていると考えられる。市として計画的な設備の更新を進めるべきところであるが、指定管理者にあっても可能な限り良好な設備維持に努めていただきたい。	S

■「総合評価」の評価基準

S（優　良）　上記１～３の評価結果が全てＡ以上であり、かつＳが２つ以上である。
A（良　好）　上記１～３の評価結果が全てＡ以上である。
B（課題含）　上記１～３の評価結果にＢが含まれている。
C（要改善）　上記１～３の評価結果にＣが含まれている。